

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを
——線の右に書きなさい。

(30)
1×30

1 詩を読んで感じたことを話し合う。
2 木の葉から雨のしづくが落ちる。

3 四けたの数のたし算を筆算^{ひっさん}でする。
4 校しゃの屋上^{おくじょう}から町を見わたす。

5 てんらん会に出す作品^{さくひん}を仕上げた。
6 ほけん室で歯科^{しか}けんしんを受ける。

7 さんせいより反対^{はんたい}が多かった。
8 天気がよいので表^{おもて}に出て遊んだ。

9 ひまわりの育つ様子^{ようす}を記録^{きろく}する。
10 たいこを二本のぱちで打ち鳴らす。

11 水泳教室の申^{もう}しこみをした。

12 姉としようぎをして負けた。

13 相手のチームは守りがしたい。

14 ドアを開ける前に軽くノックする。

15 川原でたまごの形をした石を拾^{ひろ}つた。

16 九州^{きゅうしゅう}地方につたわる昔話を読む。

17 少年野球^{やきゅう}の大会で活やくした。

18 家族^{かぞく}みんなでハイキングを楽しむ。

19 大きな角の羊^{ひつじ}を図かんで見た。

20 大きなプリンを味わって食べる。

(三) ()の中に漢字を書いて、上とはんたいの
いみのことばにしなさい。

(10)
2×5

止まる——(進)む

21 転校^{てんこう}した友人から手紙がとどく。
22 兄に口笛^{くちぶえ}のふき方を教えてもらう。

23 ベッドに横^{よこ}になつて少し休んだ。
24 国語の学習^{がくしゅう}で辞書を使つた。

25 都合^{つごう}が悪くなつて旅行を中止した。
26 漁船^{ぎょねん}のエンジンの音が港^{みなと}にひびく。

27 高原は深いきりにつつまれていた。
28 ほたるが川の岸^{きし}べをとびかう。

29 日本チームの金メダルを期待^{きたい}する。
30 雲の切れ間から太陽^{たいよう}の光がもれる。

31 にげる——(追)う

32 受ける——(投)げる

33 高い——(安)い

34 長文——(短)文

35 止まる——(進)む

(20)
2×10

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

はつがしら^{はつ}・黄^{みどり}緑^{みどり}

はつがしら^{はつ}・發^{はつ}売^{うり}

いとへん^{いとへん}・相^{あい}談^{だん}

いとへん^{いとへん}・下^げ調^{しらべ}

高^{たか}い^い・助^{たす}け^{ける}

——うらへづく——

注⁵
君⁶
乗²
両³
昭¹
所¹⁰
旅¹⁰
写⁵
漢¹³
事⁸

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10)
1×10

ちから^{ちから}・勉^{べん}強^{きょう}・助^{たす}け^{ける}

ぼのく^{ぼのく}・放^{ほう}送^{そう}・整^{せい}どん

ごんべん^{ごんべん}・相^{あい}談^{だん}・下^げ調^{しらべ}

はつがしら^{はつ}・發^{はつ}売^{うり}・登^の山^{さん}家^け

いとへん^{いとへん}・黄^{みどり}緑^{みどり}・終^{しゆう}電^{でん}車^{しゃ}

(五) つぎの()の中に漢字を書きなさい。

(20)
2×10

けんかの理(由)を母に話した。
先生が黒板に(有)名な詩を書いた。

あと三十(秒)で正午になる。

妹の(病)気がなおってほっとした。

図書室でアンデルセン(童)話を読む。

遠足でグループごとに行(動)した。

一年間に(身)長が五センチのびた。

野原にさく花を写(真)にどる。

テストにむずかしい問(題)が出た。

時(代)げきのさつえいを見学した。

(六) つぎの一線のカタカナを○の中の漢字と
おくりがな(ひらがな)で□の中に書きな
さい。

(10)
2×5

1 (集) 湖のほとりに野鳥がアツマル。
2 (苦) 父の飲んでいる薬はニガイそうだ。
3 (重) 新聞をたたんでカサナル。
4 (返) 友だちに魚の図かんをカエス。
5 (暗) 電気を消すと室内がクラクなった。

1 (休) 休み時間に校(庭)で、友だちと
なわとびの練習をした。
2 物語を読んで、場(面)ごとの
主人公の気持ももちらを読み取る。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

(40)
2×20

10 農家の人が朝早くから畑(はたけ)で
11 おわたりをしている。
12 商店がいで買い物をする。
13 駅の近くにある
14 神社のどりいが見えてきた。
15 温度が三十度をこえた
16 暑くなつた。
17 皿にメロンをのせて
18 客さんに出す。
19 おで

(七) つぎの一線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(10)
1×10

先生の話を注意して聞く。

つめたい麦茶を水とうに注ぐ。

通学路のどちゅうに歩道橋がある。

谷川にかかる橋をわたる。

指定された場所に集合する。

友だちと指人形を作つて遊んだ。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

海べに立つて水平線をながめる。

かれいは体の平たい魚だ。

植物園でサボテンの花を見た。

ばらのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

ばかりのなえ木を花だんに植える。

3 わたりろう下の屋根を鉄の柱がささえている。

4 かん電池に豆電球をつなぐと

5 町の図書館で、星の研究に

6 電気が流れ明かりがつく。

7 はしらで、星の研究に

8 まめで、星の研究に

9 かんで、星の研究に

10 けんで、星の研究に

11 えきで、星の研究に

12 しゃうで、星の研究に

13 さかで、星の研究に

14 じんで、星の研究に

15 おんで、星の研究に

16 さらで、星の研究に

17 さらで、星の研究に

18 きやくで、星の研究に

19 はたけで、星の研究に

20 で、星の研究に

21 で、星の研究に

22 で、星の研究に

23 ねを鉄の柱がささえている。

8級 A

○この答えを見て、書けなかったところは

どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

[不許複製]